

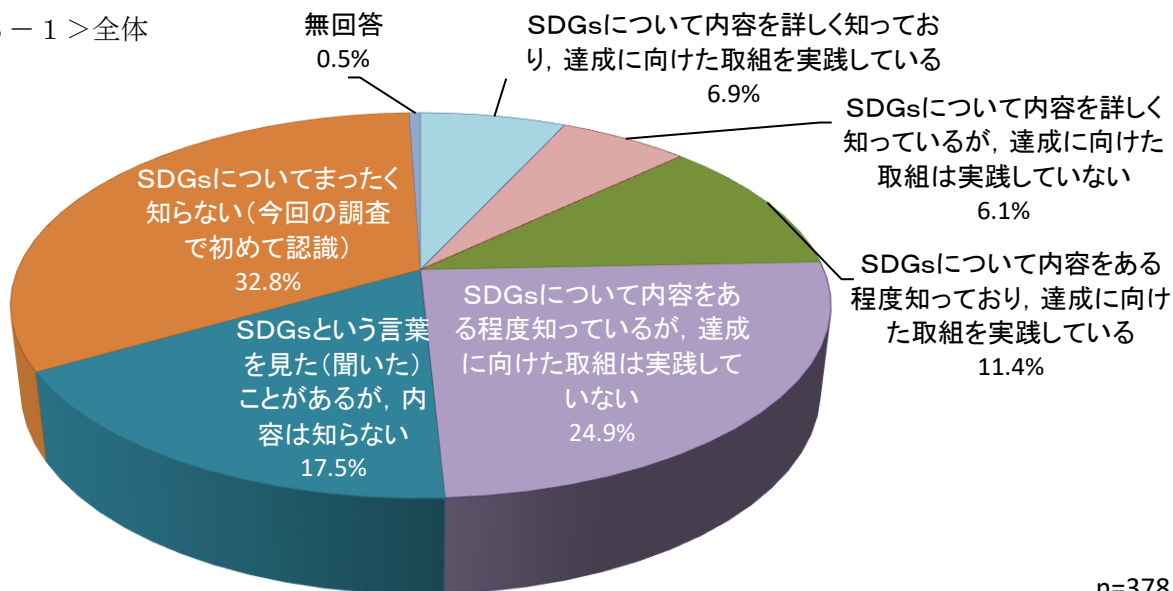
2.3. SDGs（エス・ディー・ジーズ）について

(1) SDGs についての認知度

◇ 「SDGs についてまったく知らない（今回の調査で初めて認識）」が3割強

問87	あなたはSDGs（エス・ディー・ジーズ）について知っていますか。（○は1つ）	n=378
1	SDGs について内容を詳しく知っており、達成に向けた取組を実践している	6.9%
2	SDGs について内容を詳しく知っているが、達成に向けた取組は実践していない	6.1%
3	SDGs について内容をある程度知っており、達成に向けた取組を実践している	11.4%
4	SDGs について内容をある程度知っているが、達成に向けた取組は実践していない	24.9%
5	SDGs という言葉を見た（聞いた）ことがあるが、内容は知らない	17.5%
6	SDGs についてまったく知らない（今回の調査で初めて認識） （無回答）	32.8% 0.5%

<図IV-23-1>全体



「SDGs」の認知度については、「SDGs について全く知らない（今回の調査で初めて認識）」が 32.8%、で最も高く、次いで「SDGs について内容をある程度知っているが、達成に向けた取組は実践していない」24.9%、「SDGs という言葉を見た（聞いた）ことがあるが、内容は知らない」17.5%と続いている（図IV-23-1）

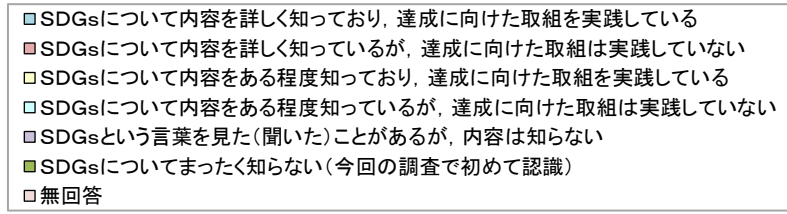
<参考>

性別・年齢別で見ると、「SDGs について全く知らない（今回の調査で初めて認識）」は<女性/60歳代>が 46.2%で最も高く、次いで<女性/70歳以上>が 44.6%と続いている。「SDGs について内容をある程度知っているが、達成に向けた取組は実践していない」は<男性/30歳代>が 40.0%で最も高く、次いで<男性/40歳代>が 35.3%と続いている。（図IV-23-2）

職業別で見ると、「SDGs について全く知らない（今回の調査で初めて認識）」は<販売・生産・労務職>が 52.1%で最も高く、次いで<農林水産業従事者>が 50.0%と続いている。「SDGs について内容をある程度知っているが、達成に向けた取組は実践していない」は<その他>を除く<事務・技術職>が 30.3%で最も高く、<無職>が 27.6%と続いている。（図IV-23-2）

家族構成別で見ると、「SDGs について全く知らない（今回の調査で初めて認識）」は<その他>を除く<親と子ども夫婦と孫（三世代世帯）>が 48.1%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦（二世帯世帯）>が 47.8%と続いている。「SDGs について内容をある程度知っているが、達成に向けた取組は実践していない」は<親と子ども夫婦（二世帯世帯）>が 30.4%で最も高く、次いで<その他>を除くと<親と未婚の子ども（核家族）>が 27.6%と続いている。（図IV-23-2）

<図IV-23-2>性別・年齢別／職業別／家族構成別

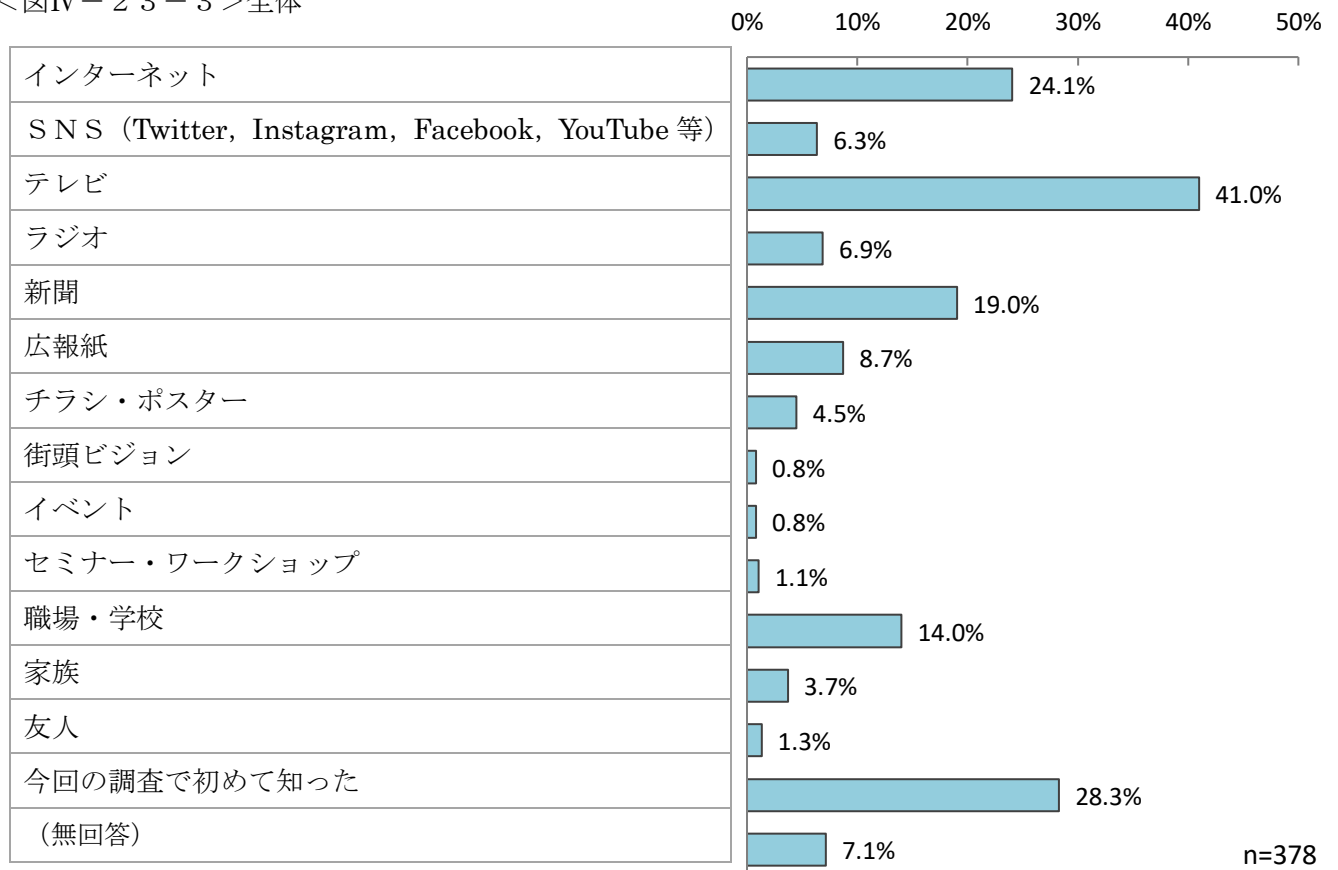


(2) SDGsについて知った手段

◇ 「テレビ」が約4割

問88	SDGsについて、どのようにして知りましたか。	(〇はいくつでも)
		n=378
1	インターネット	24.1%
2	SNS (Twitter, Instagram, Facebook, YouTube 等)	6.3%
3	テレビ	41.0%
4	ラジオ	6.9%
5	新聞	19.0%
6	広報紙	8.7%
7	チラシ・ポスター	4.5%
8	街頭ビジョン	0.8%
9	イベント	0.8%
10	セミナー・ワークショップ	1.1%
11	職場・学校	14.0%
12	家族	3.7%
13	友人	1.3%
14	今回の調査で初めて知った	28.3%
	(無回答)	7.1%

<図IV-23-3>全体



SDGsについて知った手段については、「テレビ」が41.0%で最も高く、次いで「今回の調査で初めて知った」が28.3%、「インターネット」が24.1%と続いている。(図IV-23-3)

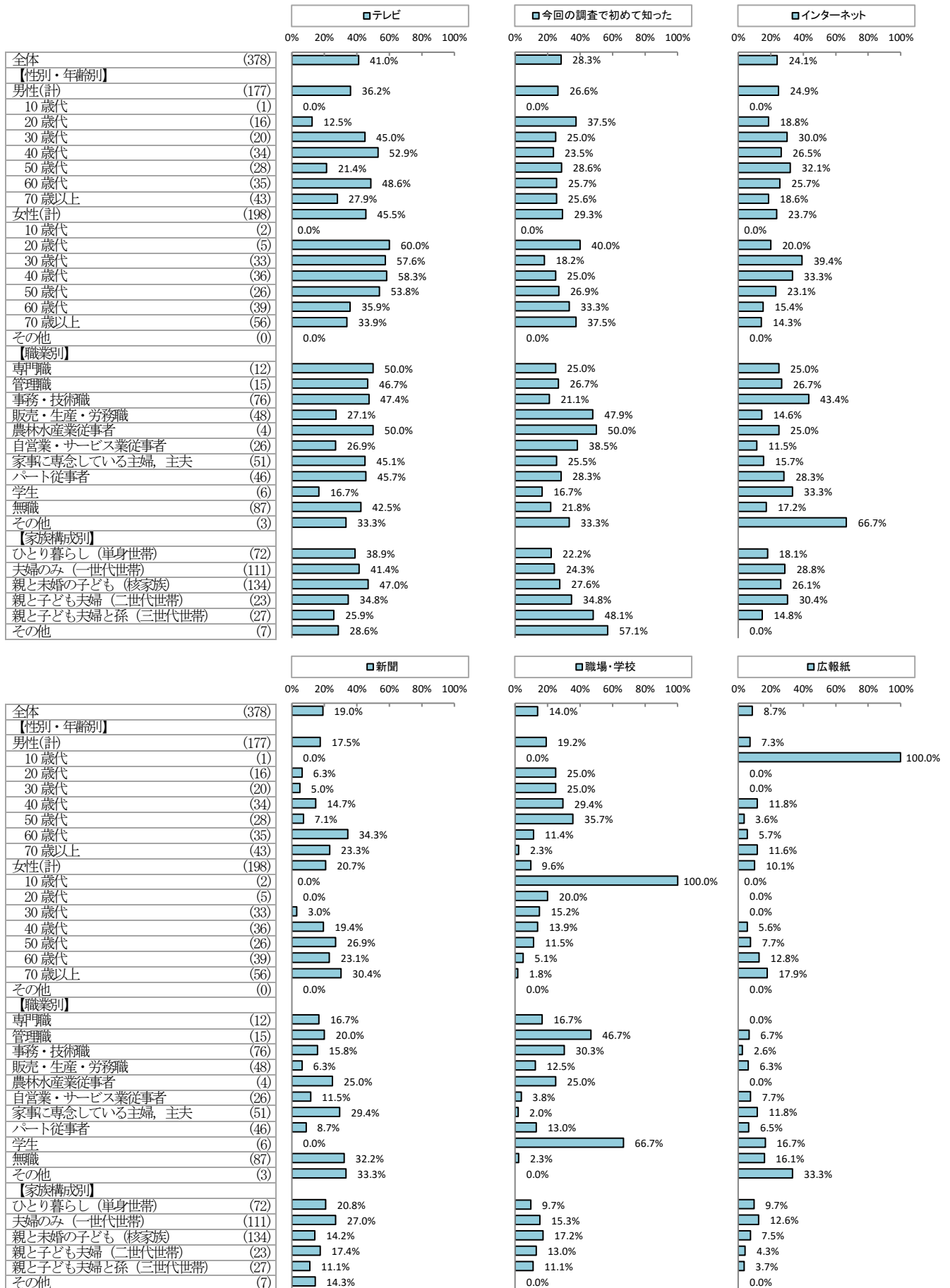
<参考>

上位6項目について性別・年齢別でみると、「テレビ」は<女性/20歳代>が60.0%で最も高く、次いで<女性/40歳代>が58.3%と続いている。「今回の調査で初めて知った」は<女性/20歳代>が40.0%、「インターネット」は<女性/30歳代>が39.4%、「新聞」は<男性/60歳代>が34.3%で最も高かった。(図IV-23-4)

上位6項目について職業別でみると、「テレビ」は<専門職>、<農林水産業従事者>がいずれも50.0%で最も高く、次いで<事務・技術職>が47.4%と続いている。「今回の調査で初めて知った」は<農林水産業従事者>が50.0%、「インターネット」は<その他>を除く<事務・技術職>が43.4%、「新聞」は<その他>を除く<無職>が32.2%で最も高かった。(図IV-23-4)

家族構成別でみると、「テレビ」は<親と未婚の子ども(核家族)>が47.0%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世代世帯)>が41.4%と続いている。「今回の調査で初めて知った」は<その他>を除くと<親と子ども夫婦と孫(三世代世帯)>が48.1%、「インターネット」は<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が30.4%、「新聞」は<夫婦のみ(一世代世帯)>が27.0%で最も高かった。(図IV-23-4)

<図IV-23-4>性別・年齢別／職業別／家族構成別（上位6項目）

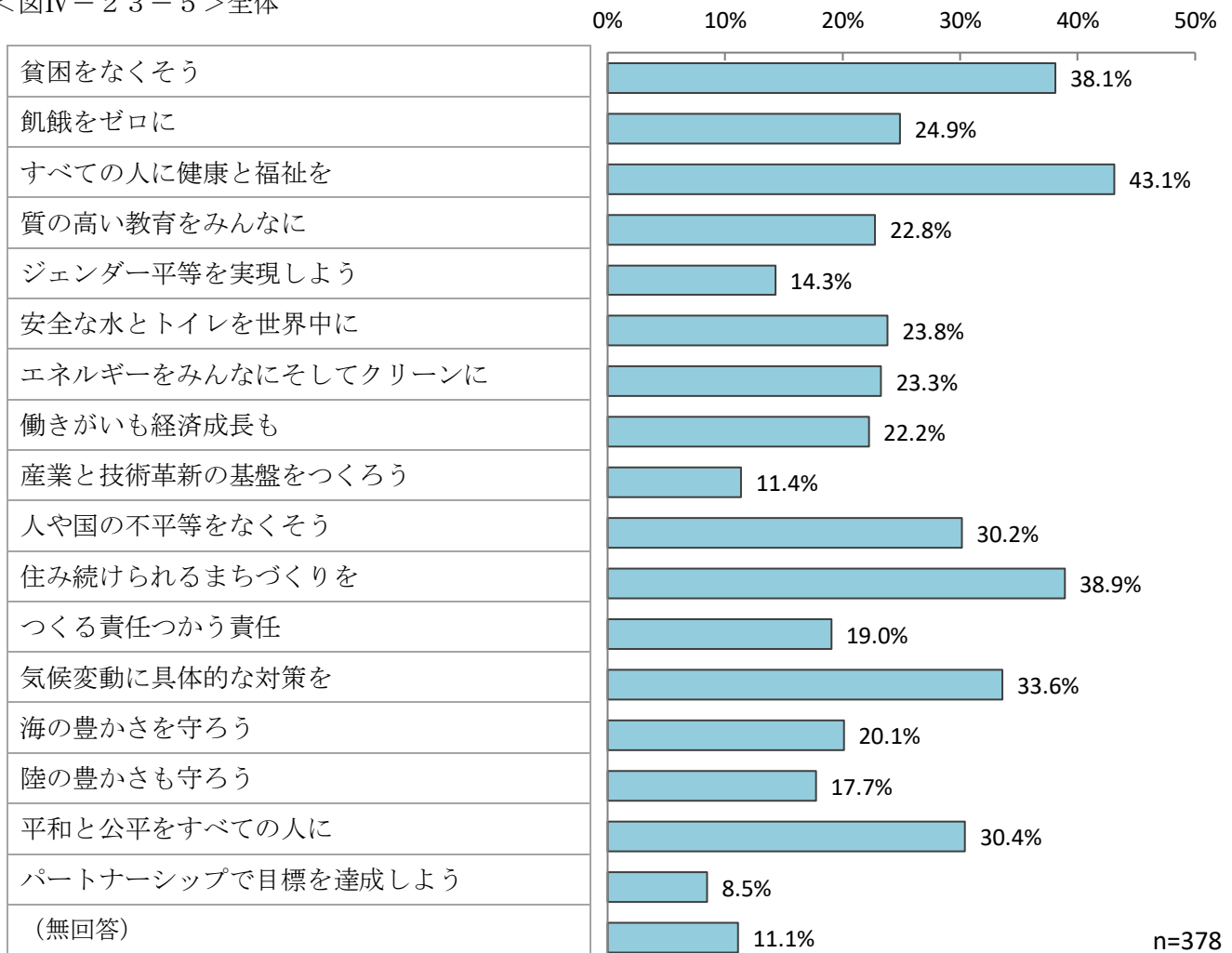


(3) SDGsのゴールの中で、興味・関心のある分野

◇ 「すべての人に健康と福祉を」が4割強

問89	SDGsのゴールの中で、興味・関心のある分野をお答えください。	(○はいくつでも)	n=378
1	貧困をなくそう		38.1%
2	飢餓をゼロに		24.9%
3	すべての人に健康と福祉を		43.1%
4	質の高い教育をみんなに		22.8%
5	ジェンダー平等を実現しよう		14.3%
6	安全な水とトイレを世界中に		23.8%
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに		23.3%
8	働きがいも経済成長も		22.2%
9	産業と技術革新の基盤をつくろう		11.4%
10	人や国の不平等をなくそう		30.2%
11	住み続けられるまちづくりを		38.9%
12	つくる責任つかう責任		19.0%
13	気候変動に具体的な対策を		33.6%
14	海の豊かさを守ろう		20.1%
15	陸の豊かさも守ろう		17.7%
16	平和と公平をすべての人に		30.4%
17	パートナーシップで目標を達成しよう		8.5%
	(無回答)		11.1%

<図IV-23-5>全体



SDGsのゴールの中で、興味・関心のある分野については、「すべての人に健康と福祉を」が43.1%で最も高く、次いで「住み続けられるまちづくりを」と38.9%が続いている。(図IV-23-5)

<参考>

上位6項目について性別・年齢別でみると、「すべての人に健康と福祉を」は<女性/20歳代>が60.0%で最も高く、次いで<女性/10歳代>、<女性/70歳以上>がいずれも50.0%と続いている。「住み続けられるまちづくりを」は<男性/10歳代>が100.0%、「貧困をなくそう」は<女性/10歳代>が50.0%、「気候変動に具体的な対策を」は<男性/60歳代>が45.7%で最も高かった。(図IV-23-6)

職業別でみると、「すべての人に健康と福祉を」は<無職>が50.6%で最も高く、次いで<農林水産業従事者>、<学生>がいずれも50.0%と続いている。「住み続けられるまちづくりを」は<その他>を除くと<学生>が50.0%、「貧困をなくそう」は<家事に専念している主婦、主夫>が43.1%、「気候変動に具体的な対策を」は<管理職>が53.3%で最も高かった。(図IV-23-6)

家族構成別でみると、「すべての人に健康と福祉を」は<親と未婚の子ども(核家族)>が46.3%で最も高くなっている。以降、3分野では<夫婦のみ(一世代世帯)>が最も高く、「住み続けられるまちづくりを」が45.9%、「貧困をなくそう」が41.4%、「気候変動に具体的な対策を」が39.6%であった。(図IV-23-6)

<図IV-23-6>性別・年齢別／職業別／家族構成別（上位6項目）

